

4 村にのこるもの

★ わたしたちの村には、昔からのこされている物（文化財）や昔からの行事（年中行事）が今もうけつがれて大切にされています。こうした文化財や年中行事に人々は、どんな願いをもっていたのでしょうか。おじいさんやおばあさん、昔のことをよく知っている人に聞いたり、見学したり、じっさいに参加したりして調べてみましょう。

(1) 昔からのこされている物（文化財）



▲聖観音像（下山観音寺）



▲大橋三十三観音像（清水堂）

下山の聖観音像は、今から500年ほど前の室町時代に作られました。村内でももっとも古い仏像です。台座の上にそでを長く左右にたらしためずらしい作りです。

大橋には三十三観音像があります。中央の本尊は千手観音立像で、今から300年ほど前の江戸時代に作られました。当時は本尊の他に三十三体の観音像がありましたが、その後1体を失っています。御蔵入三十三観音27番札所で、ここにおまいりすると33ヶ所めぐったと同じご利益があると伝えられています。